

産業・観光振興

人手不足対策

関係人口創出

地方創生2.0

参加
無料

/ シェアリングエコノミー推進による地方創生 /

四国シェアリング エコノミーフォーラム

株式会社アドレス
代表取締役社長

佐別当 隆志 氏

Airbnb Japan 株式会社
事業開発部 部長

谷口 紀泰 氏

琴平バス株式会社
代表取締役

楠木 泰二郎 氏

一般社団法人
シェアリングエコノミー協会
四国支部長

香西 志帆 氏

タナカ印刷株式会社
代表取締役

田中 英城 氏

株式会社パソナ JOBHUB
ソーシャルイノベーション部
部長

加藤 遼

2025. 2/17【月】14:30-16:30

現地開催

&

オンライン開催

開催会場

高松シンボルタワー タワー棟 6F 国際会議場
(〒760-0019 香川県高松市サンポート 2-1)

定員

現地開催・オンライン開催ともに
それぞれ 100 名

開催概要

近年、各自治体では人口減少や高齢化に伴う産業、観光、交通、子育て分野における人手不足等の課題に直面しており、従来の「公助」に加え、新たな仕組みとしてシェアリングエコノミーを通じた取組が全国的に注目されています。石破政権の「地方創生2.0」政策にもある「安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生」等に向けた取組においても関連があり、本イベントでは地域課題に対してシェアリングエコノミーを活用した持続可能な地域づくりを実現しているプレイヤーから先事例を深堀します。

参加対象

- 四国地域において地域活性化に取り組まれている地方自治体担当職員
- 地域課題解決の実現のため活動を実施しているもしくはこれから実施していきたい民間事業者・団体等

お申し込みはこちら

<https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/shikoku-kikakutyousa/20250217>

申込締切

2.14 金 17:00 まで

スケジュール

14:30 開会挨拶

ご挨拶及び本事業の主旨を説明します。

14:35 本事業概要及び導入促進に係る方策の概要説明

本事業の概要を説明するとともに四国地域における現状と今後の導入促進に係る取りまとめをご紹介します。

14:40 メインセッション

「共助経済による持続可能な地域づくり」

シェアリングエコノミーの活用を通じた持続可能な地域づくりの事例や取り組みについて有識者やプラットフォーム、関係事業者等を踏まえたセッションを行います。

15:20 テーマセッション① 「シェア×空間」

空間のシェアリングをテーマに、具体的な事例や本事業における伴走支援を通じた導入課題及び今後の取組策やビジョン等について登壇者でセッションを行います。

15:50 テーマセッション② 「シェア×スキル」

スキルのシェアリングをテーマに、具体的な事例や本事業における伴走支援を通じた導入課題及び今後の取組策やビジョン等について登壇者でセッションを行います。

16:20 クロージング/名刺交換会(会場)/アンケート回答

クロージング及び登壇者等とのネットワーキング等を行います。

登壇者紹介



株式会社アドレス
代表取締役社長

佐別当 隆志 氏

2000 年株式会社ガイアックスに入社。広報・事業開発を経て、2016 年一般社団法人シェアリングエコノミー協会を設立し事務局長に就任。2017 年内閣官房 IT 総合戦略室よりシェアリングエコノミー伝道師を拝命。総務省シェアリングエコノミータスクフォース委員就任。多拠点生活サービスのプラットフォームを展開する株式会社アドレスを設立し、代表取締役社長に就任。2022 年日本サービス大賞「優秀賞」「審査員特別賞」を W 受賞。2023 年シェアリングエコノミー協会理事に就任。



Airbnb Japan 株式会社
事業開発部 部長

谷口 紀泰 氏

大手 EC サイトで国内事業を立ち上げ後、海外事業戦略を担当し、Director として東南アジアで EC ビジネスを牽引その後は外資系 OTA にて、日本へのインバウンドの送客強化を推進する一方で、観光庁、地方自治体と各プロジェクトの有識者委員も務める 2020 年 1 月より、Airbnb に入社。現在は事業開発部にて、自治体や外部企業との連携を担当し、長野県、沖縄県、関西を中心とした自治体と連携し、ホームシェアリングを活用した地域活性に取り組んでいる。2019 年京都大学経営管理大学院観光 MBA 非常勤講師 2019 年～2023 年観光庁「トップレベルの観光人材育成」協議会委員



琴平バス株式会社
代表取締役

楠木 泰二郎 氏

香川県生まれ。大学を卒業して家業である新日本ツーリスト（現コトバス・コミュニケーションズ）へ入社。キャブステーショングループへの出向を経て現在に至る。Something New! / Connected mind! をコアバリューに掲げ「オンラインバスツアー」「うどんタクシー」「サイクルバス Breeze Voyage」「コリビング Kotori Coworkig & Hostel」など、常識に捕われないユニークな事業を展開。観光地・琴平で持続可能な観光地域づくりを目指し様々なプロジェクトを推進中。日本サービス大賞 2022 地方創生大臣賞、かがわ 21 世紀大賞受賞。日本ご当地タクシー協会理事長。



一般社団法人
シェアリングエコノミー協会
四国支部長

香西 志帆 氏

香川県出身在住。銀行員として地域活性化や商品開発などを担当、香川県を代表する地域産品「まんのうひまわりオイル」も手がけた。また、映画監督としても活動中。2012 年、ことでん路線開通百周年記念映画『猫と電車ーねことんしゃー』、2014 年、『踊る大捜査線』シリーズの本広克行監督プロデュースの映画『恋とオンチの方程式』が全国劇場公開される。うどん県 CM など地域を PR する映像を多く手がけ、「盆栽たいそう」(米国国際映画祭で 2 冠)や四国の歩き遍路がテーマの映画『ぐるり 1200 キロ、はじまりの旅』(2022 年賢島映画祭でグランプリ受賞)など現在までに 190 本を超える映像作品を制作。



タナカ印刷株式会社
代表取締役

田中 英城 氏

香川県東かがわ市生まれ。大学卒業後、IT 企業への就職を経て家業のタナカ印刷株式会社へ入社。河川汚染の原因となるうどんのゆで汁を活用した「うどん鯨」を企画、販売するなど社会課題の解決に取り組む。2015 年に同社の 5 代目として代表取締役に就任。1906 年の創業より 119 年培ってきた印刷技術を「伝える」技術と定義し、地域の魅力を伝えるため 2023 年に四国最大の地域一体型オープンファクトリー「CRASSO(クラッソ)」を立ち上げ、事務局長として活動。現在は県内外から 5,000 名以上を集めるイベントとなり、2024 年には東かがわ市より東かがわ市未来アワードを受賞。現在は空間のシェアをはじめとしたシェアエコ導入による地域活性化に取り組む。



株式会社パソナ JOBHUB
ソーシャルイノベーション部 部長

加藤 遼

「旅するようにはたらく」をテーマに、行政・企業・NPO の連携による地域複業・ワーケーション・サステナブルツーリズムの推進に取り組んでいる。地域企業と複業人材のマッチング『JOB HUB LOCAL』・ワーケーションプロデュース『JOB HUB WORKATION』事業責任者、NPO サポートセンター理事、IDEAS FOR GOOD Business Design Lab. 所長、サステナブル・ビジネス・ハブ理事。内閣官房シェアリングエコノミー伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、東京都観光まちづくりアドバイザーなど公共政策の専門家・委員なども務める。

シェアリングエコノミーとは

個人・組織・団体等が保有する何らかの有形・無形の資源(モノ、場所、技能、資金など)を売買、貸し出し、利用者と共有(シェア)する経済モデルのことを言います。

シェアリングエコノミーで 解決できる地域課題

防災、遊休資産活用、観光、関係人口創出、交通、働き方、子育て 等

※全国でシェアリングエコノミーを活用した地方自治体での取組実績が多数あります。
出典：内閣官房「シェアリングエコノミー活用事例集(令和 2 年度版)」

https://cio.go.jp/sites/default/files/uploads/documents/share_nippon_100_R2.pdf

お問い合わせ先

株式会社パソナ JOB HUB (担当：西部・川上)



shikokushare@pasona-jobhub.co.jp

【主催】四国経済産業局 【企画運営】株式会社パソナ JOB HUB(事業受託会社)

【事業】令和 6 年度四国地域におけるシェアリングエコノミーの認知度向上及び導入加速に関する調査